

教えて！ ドクター Q&A

(株)宣通 (052) 979-1602 広告

Q 50歳主婦です。乳がんになり一応治りましたが、今後娘が乳がんにならないか心配です。検査などを受けられますか。

A 乳がんが治ったとのことでは、現在、12人に1人が乳がんになる時代です。乳がんになる90%の人は年齢、ホルモン状態、食生活などが原因の環境要因で罹患されます。まずは定期的な検診を受けることが一番大事となります。

10%の方が遺伝要因で罹患すると考えられています。さらにその半分程度は遺伝性乳がん卵巣がん症候群(HBOC)という疾患で、遺伝的に乳がんや卵巣がんに高率になる方です。

2020年4月から一定の条件を満たす乳がん患者さんは希望されれば保険適

用でHBOCの原因遺伝子、BRCA1・2遺伝子の有無を調べることができません。一定の条件には45歳以下で乳がんと診断された方、両側乳がんの方、男性で乳がんと診断された人がいる、などの条件があり、そのうち一つでも満たすと検査が可能です。娘さんに遺伝性の乳がんのリスクが高いのか否かを知る手がかりにはなりません。ただし、その検査結果が陽性の場合、男性を含む近親者の乳がん、卵巣がんリスクを知る事にもなりますので、慎重な判断が必要となるでしょう。もし遺伝性の乳がんについて詳しくお知りになりたい際は、日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構(JOHHOC)の認定施設や協力施設におかかになりご相談ください。

乳がん患者のQOLを重視し、皮下乳腺全摘手術・同時再建術や他院での全摘出後の再建術など乳がん治療全般及び美容形成外科手術を行っている。1997年福島県立医科大学医学部卒業。ヨーロッパ癌センター(イタリア)、埼玉医大総合医療センターなどを経て、2009年ナグモクリニック名古屋院を開院。医学博士、乳腺専門医、形成外科専門医。

<https://www.nagumo.or.jp/nagoya>



院長 山口 悟
(ナグモクリニック名古屋)